

Azalea

号外

セミコンダクター事業
構造改革

職場報告⑬

発行所 パナソニック デバイス労働組合 長岡京支部

発行人 南俊幸 編集人 経営政策

長岡京支部HP <http://www.pidungk.com/> / (最新組合情報をアップしてます!)半導体事業の構造改革
に関する半導体6支部見解

パナソニック デバイス労働組合
第2期 第2回中央委員会
日時：2014年4月21日(月) 14:00～
場所：PIDU本部 会議室
議題：3号議案 半導体事業の構造改
革に関する件
その他

2014年2月27日(木)に開催されたPIDU代表者会議にて「半導体事業の構造改革」に関する確認がされました。以降、改革実行に向けて明らかにしなければならない課題について、引き続き事務折衝や労使協議を重ねてきました。その結果、一定の課題整理ができたことから2014年4月21日(月)に開催されるPIDU第2回中央委員会にて提起される「半導体事業の構造改革」に対して、半導体6支部として下記の見解をもって臨みます。職場での討議をお願いします。

○これまでの経緯

2013年12月20日にAIS社からパナソニックデバイス労組に対し、半導体事業の構造改革において、「半導体事業運営体制の変革について」及び「岡山拠点の閉鎖について」の申し入れがされました。

申し入れ以降の組合の取り組みについてこれまでの経緯を整理いたします。

■取り組み経過

12月20日	労使：半導体事業の構造改革申し入れ(労協) 組合：申し入れに対する組合スタンス 申し入れに対する質問書提出 ※PIDU TIMESにて報告(12/24)
1月6日	組合：1月6日より職場会実施
1月20日	会社：組合質問に対する会社回答提示 ※Azalea号外 報告①(1月20日発行)
1月22日	労使：AIS社セミコンダクター事業部労使協議会開催 ※Azalea号外 報告②(1月27日発行)
1月27日	組合：1月27日より職場会実施
1月28日	組合：1月6日からの職場会からの意見・要望を踏まえ 労使協議会にて確認 ※Azalea号外(Q&A①) 報告③(1月28日発行)
2月4日	労使：半導体事業の構造改革の具体内容申し入れ(労協) 新会社労働条件の事務折衝(2/5) ※Azalea号外 報告④(2月6日発行)
2月10日	組合：2月10日より職場会実施
2月14日	労使：JV新会社労働条件に関する交渉 ※Azalea号外 報告⑤(2月14日発行)
2月17日	会社：JV新会社への転籍条件提示 ※Azalea号外 報告⑥(2月17日発行) ※Azalea号外(Q&A②) 報告⑦(2月17日発行)
2月18日	会社：2月18日より緊急職場懇談会 組合：PIDU本部中央委員会対策職場会実施 ※Azalea号外 報告⑧(2月18日発行) 組合：転籍条件・制度取扱い・SNIについての報告 ※Azalea号外 別紙(2月18日発行)

組合：PIDU第2期 第4回代表者会議開催

●代表者会議に臨む半導体6支部スタンス

「半導体事業構造改革について」、2013年12月20日申し入れ以降、関連労組、デバイス労組本部、半導体6支部と連携し、機関紙を通じて状況報告や職場会を実施する中で、組合員の意見・要望に基づく労使協議や事務折衝を実施してきました。その結果、現在の半導体事業の危機的な状況からの脱却と従業員の雇用確保を目指し、事業体制の抜本的な構造改革と同時に、これまで培ったパナソニック半導体の強みの伝承と、グローバルシェア拡大を含めた車載・産業分野への転地を目指すとした、事業改革の必要性については一定の理解ができること、また事業と構造両面の抜本的改革によって半導体事業の存続が可能となり、労働組合として最重要項目と位置づけている「雇用の安定」と「生活の安定」に繋がっていくものと判断し、2月27日 デバイス労働組合 代表者会議に賛成の立場で臨みました。

●代表者会議での論議内容、審議結果

代表者会議では、PSCS社の事業計画や運営、組織体制などを含めて、今回の改革の確からしさについて不透明な部分が多く、早期に従業員に明らかにすることを要望しました。その要望に対して、デバイス労組本部から、会社より個人面談が終了するまでに明らかにするという回答を得ていると答弁がありました。加えて、転籍及び再配置の提示やセーフティネットなどの選択を含めた個人面談において、会社側の誠意ある対応をお願いします。その後、全代表者により確認がされました。

2月27日

2月28日	労使：申し入れに対する組合回答(労協) ※Azalea号外 報告⑨(3月5日発行)
3月7日	労使：PSCS社新組織体制の組織諮問(BU・統括) ※Azalea号外 報告⑩(3月10日発行)
3月10日	会社：合同朝会(事業計画の発信)
3月17日	労使：2014年度事業計画に関する質疑(労協) ※Azalea号外 報告⑪(3月19日発行)
3月24日	労使：PSCS社新組織体制の組織諮問(センター・グループ) ※Azalea号外 報告⑫(3月24日発行)

現状の認識

代表者会議での要望事項について、PSCS社事業計画に対しては、3月10日の合同朝会発信と合わせて、3月17日に実施した労使協議会を通じ一定程度明らかになったものと判断しております。新組織については、現段階において、BU・統括部及びセンター・グループレベルが明らかになっており、今後チームレベルを4月中に確認することになっています。一方、新体制での実運営については、現段階においても検討段階のものもあり、従業員への徹底までは至っていないのが現状と認識しています。4月1日からJV新会社が発足し、また6月1日からは、PSCS社、JV新会社、UTAC社の3社体制で、業界初となる垂直統合+水平分業体制ともいえる複合型ビジネスモデルで半導体事業を推進しますが、運営面については、不確かな事が多く、まだまだ不安がぬぐい切れないのが実態です。しかし、新体制での事業運営については、職場第一線担当者も含め関連する部門との連携を図り職場で検証し、改善していかなければならないのも事実であり、今後も労使共に課題解決を図ることが必要と認識しています。

組合としては、職場意見・要望に基づき職場実態を常に把握し、労使協議会等の場で課題提起を行い、会社側の考えや対応策について明確にする事が必要であると認識しています。



また、再配置、異動に関しては、個人にとって仕事面、生活面で多大な影響を及ぼす事が想定されるため、引き続き一人ひとりに対して会社側の丁寧な対応と最大限のサポートが必要と認識しています。

まとめ

パナソニックの半導体事業は、これまでセット事業との垂直統合のビジネスモデルによってパナソニックにおける戦略事業としての位置付けの中で、AV/民生分野に貢献し、先端技術の展開・微細化を進め、事業規模の拡大を図ってきました。しかしながら、リーマンショック以降、セットのコモディティ化の加速により、売上高が急激に減少し、厳しい経営状況に追い込まれました。その状況を打開すべく従業員の痛みを伴う改革を進めてきたものの、事業存続の危機的状況からの脱却に至らず、今回我々の強み弱みを検証し、抜本的に事業の改革と同時に強みを活かすための構造改革に踏み切ったと認識します。具体的には、



セミコンダクター事業部及び、PIDDS社、PIDOSC社の3社による統合会社の設立、北陸3工場のタワージャズ社との合弁会社の設立、アジア3工場のシンガポールUTAC社への譲渡、LTCC事業の譲渡、岡山拠点の閉鎖といったアセットライトなどの経営施策を実施し、世界初の垂直統合+水平分業複合型のビジネスモデルを構築すると共に、パナソニックが車載や産業分野での事業を伸ばしていく上で、極めて重要なキーデバイスという位置付けを含めて、半導体事業を再生させ、継続的成長を果たし雇用を守っていく為の道筋が整ったものと判断します。

本改革を確実なものとする為には、PSCS社、JV新会社、UTAC社が単なる水平分業を行う関係ではなく、互いに強みを更に強化しあえる関係構築が重要であると認識します。その中で事業運営は極めて重要であり、現在の検討事項を早期に明確にし、従業員の不安を払拭し、新半導体事業を軌道に乗せなければならないと認識します。

また、本改革は、企業として労働組合として第一義で守るべき雇用確保が前提であるものの、従業員全員がそれぞれの立場で、身分や働き方、働く場所、業務内容などが大きく変化するという、会社生活のみならず家庭生活へ多大な影響が及び、我々がこれまでに経験したことのない内容であることから、一人ひとりに対して会社側の丁寧な対応と、各職場でコミュニケーションを図り、信頼関係を深化させ、モチベーションを向上させる事が重要であると認識します。



これらの認識を踏まえ、事業存続を確実にして従業員が将来の不安を感じることなく働ける半導体事業への再生となるべく、引き続き会社の誠意ある対応を前提に、下記を要望し、第2回中央委員会3号議案「半導体事業の構造改革に関する件」に賛成の立場で臨むものとします。尚、その他議案については出席中央委員に委ねるものとします。

記

1. 今後の事業運営について、従業員に発信・共有すると共に、会社との信頼関係を強めるべく、各職場において職制を通じた十分なコミュニケーションとモチベーション向上に取り組まれること
2. JV新会社転籍者、岡山工場終息活動従事者、他事業場異動者、PSCS社転籍者、社外出向者、セーフティネット応募者に対し、新たな環境下で不安なく力を発揮できるよう会社として最大限のサポートを実施されること

以上